

令和4年度・西伊豆町子育て支援センター “たんぽぽ通信” 10月号



涼しい秋風に色づく木の葉、地面に広がる落ち葉や木の実。すっかり気持ちの良い秋の季節になりました。落ち葉や木の実、子どもたちにとってステキな宝物です!! 涼しい秋風を感じながら、お子さんと一緒に秋の宝探しに出かけてみてはいかがでしょうか?



仁科認定こども園・☎0558-52-0583 (呼)
0558-52-1110 (呼)
伊豆海認定こども園・☎0558-53-0755 (呼)
安良里出張ひろば・☎0558-56-0211 (教育委員会・呼)



10月のお知らせ (仁科・田子共通)

18日(火) 体を動かして遊ぼう KAMO' n house
(旧賀茂幼稚園遊戯室)

センター会議のため、午後は閉所します

19日(水) 仁科 避難訓練

25日(火) 田子 避難訓練

10月の土曜日開放日

◎8日・22日 8:30~11:30
仁科支援センターにて



☆10月も同時間帯の利用は6組までとなります。今まで通り入室の際には手指消毒・検温・マスクの着用をお願いします。日頃から感染予防を心がけていきましょう。なお、今後感染拡大によっては同時間帯の利用組数が増える場合があります。その都度、各センターの入り口にてお知らせしていきますのでご確認ください。
☆県外、里帰りや旅行、宿泊等した場合は、1週間程度様子を見て、熱・風邪の症状が見られないようでしたら利用してください。(判断に迷う時には、支援センターにご相談ください。)



LINE 公式アカウント
西伊豆町子育て支援センター
「たんぽぽ」



食欲の秋!!
食べるって楽しいね♪

《離乳食・幼児食の大切な役割》

- 成長するための栄養補給
- かむ力を育てる
- 自分で食べる力を育てる
- 豊かな味覚や嗅覚を育てる
- 食べる楽しさを知る



生まれてから5.6ヵ月頃まで母乳やミルクを飲んできた赤ちゃんは、少しずつ大人と同じ食事を食べる練習をするために離乳食を食べ始めます。離乳食を進めていく中で、なかなか食べてくれない…など悩んでしまうこともあるかと思いますが。液体しか口にすることがない赤ちゃんにとって、初めて目にする食材を口にすることはとても勇気のいることです。食べてくれないからと怒ったり神経質になったりせず、苦手な食材が少しでも食べられた時やたくさん食べた時など、いっぱい褒めて一緒に喜び合えると良いですね。

幼児期になると奥歯も生えてくることで食べられる食材がぐっと増えてきます。はじめはスプーンやフォークを使って上手に食べられないため、手づかみで食べられるおかずを一品いれてあげると自分で食べようとする意欲にもつながってきます。上手に使えるようになってきたら、自分で口に運びやすいよう一口大にしてあげると食べやすいですね。どうしたら食べてくれるかな…とお子さんが食べやすいメニューを日々考えることは大変ですが、野菜を洗うなど出来ることをお子さんと一緒に行う事で食に興味が出てきます。また、大好きなお母さんをはじめ家族と一緒に食卓を囲んで楽しい雰囲気の中で食べることで、食事の時間が楽しくなります。楽しい雰囲気の中で食事をする事で、食べることへの意欲や興味につながっていったら良いですね。

体を動かして遊ぼう! 参加者募集!!

○日時 10月18日(火) 10:00~
○場所 KAMO' n house
(旧賀茂幼稚園遊戯室)
○内容 「ふれあい遊び」
「果物狩りにいこう!」など
○対象 町内の未就園児。トンネルをくぐるなど体を動かすことがメインとなっていますので、ハイハイができるなど十分に体を動かすことができるお子さんから参加できます。
○持ち物 大人は室内履きをご用意ください。
○申し込み 各センターに10月7日(金)までに申し込みください。
☆子ども1名につき保護者1名が参加できます。分からないこと等ありましたら、ご相談ください。

